

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成24年12月27日(2012.12.27)

【公表番号】特表2012-505383(P2012-505383A)

【公表日】平成24年3月1日(2012.3.1)

【年通号数】公開・登録公報2012-009

【出願番号】特願2011-530369(P2011-530369)

【国際特許分類】

G 01 C 21/00 (2006.01)

G 08 G 1/00 (2006.01)

【F I】

G 01 C 21/00 Z

G 08 G 1/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月2日(2012.11.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像データを記録する画像記録装置(300)と、

事件の発生を示す事件信号を受信し、前記事件信号に応じて画像データ処理動作を行う処理リソース(202)と

を有することを特徴とするナビゲーション装置(200、300)。

【請求項2】

前記画像データ処理動作は、送信動作又は記録動作を含むことを特徴とする請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記送信動作又は記録動作は、画像データのサーバ(150)への送信、画像データの記録、及び、記録された画像データの保持の内の少なくともいずれか1つを含むことを特徴とする請求項2に記載の装置。

【請求項4】

事件の発生を検出し、事件の発生に応じて事件信号を生成する検出回路(400)を更に有することを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の装置。

【請求項5】

前記ナビゲーション装置(200、300)は車両に搭載され、前記検出回路(400)は車両の動きを検出し、前記車両の動きに応じて前記事件信号を生成することを特徴とする請求項4に記載の装置。

【請求項6】

前記事件信号を、サーバ(150)及び/又は少なくとも別の1つのナビゲーション装置(410、412、414、416)に送信することを特徴とする請求項4又は5に記載の装置。

【請求項7】

前記処理リソース(202)は、前記事件信号に応じて、更なるデータを記録及び/又は送信することを特徴とする請求項1乃至6のいずれか1項に記載の装置。

【請求項8】

車両又はナンバープレート認識モジュールを更に有し、前記事件信号は車両識別子を含み、前記画像データ処理動作は、前記車両又はナンバープレート認識モジュールに、前記車両識別子に基づいて、車両又はナンバープレートがあるかについて前記画像データを分析するように命令することを特徴とする請求項1乃至7のいずれか1項に記載の装置。

【請求項9】

事件の発生に応じて、少なくとも1つのナビゲーション装置(200、300)に、該少なくとも1つのナビゲーション装置(200、300)において画像データ処理動作を開始させる事件信号を送信する事件監視モジュール(306)を有することを特徴とするサーバ(150)。

【請求項10】

前記少なくとも1つのナビゲーション装置(200、300)から画像データを受信し、前記事件の発生に応じて、前記画像データを処理することを特徴とする請求項9に記載のサーバ。

【請求項11】

車両又はナンバープレート認識モジュールを更に有し、前記画像データの処理において、前記車両又はナンバープレート認識モジュールにより前記画像データを分析し、前記事件に関連する少なくとも1つの車両又はナンバープレートを識別することを特徴とする請求項10に記載のサーバ。

【請求項12】

前記画像データの処理は、前記認識した車両又はナンバープレートを追跡するための画像データの処理を含むことを特徴とする請求項11に記載のサーバ。

【請求項13】

事件の発生に応じて事件信号を送信する事件監視モジュール(306)を有するサーバ(150)と、少なくとも1つのナビゲーション装置(200、300)とを含み、前記少なくとも1つのナビゲーション装置又は各ナビゲーション装置が、画像データを記録するための画像記録装置(300)と、前記事件信号を受信して、前記事件信号の受信に応じて画像データ処理動作を実行する処理リソース(302)とを有することを特徴とするナビゲーションシステム。

【請求項14】

事件現場の少なくとも1つのナビゲーション装置(200、300)を用いて、画像データを記録する工程を有することを特徴とする事件現場を監視する方法。

【請求項15】

前記記録された画像データを、前記少なくとも1つのナビゲーション装置又は各ナビゲーション装置(200、300)からサーバ(150)へ送信する工程を更に有することを特徴とする請求項14に記載の方法。

【請求項16】

コンピュータに、請求項14又は15に記載の方法の各工程を実行させるためのプログラム。